

DENMARK: DESIGN

デンマーク・デザイン

2019.7.6 sat - 9.1 sun

「開館時間」午前9時30分〜午後5時（入館は午後4時30分まで）
「休館日」 毎週月曜日（ただし7月15日、8月12日は開館）

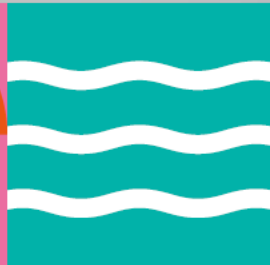
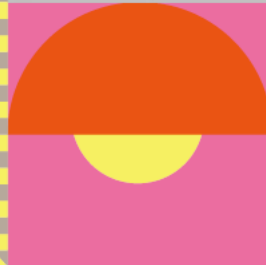
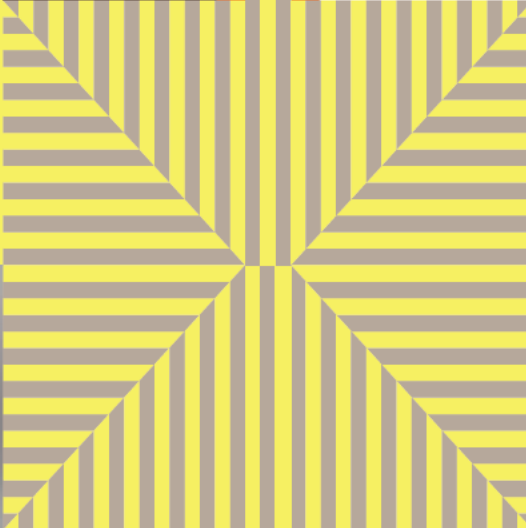
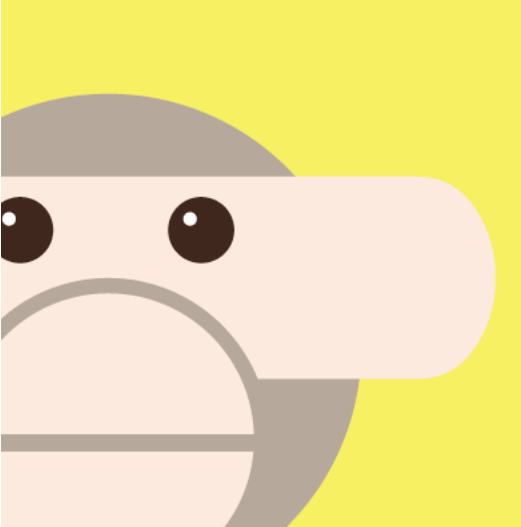
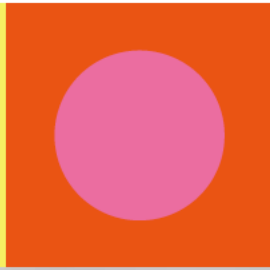
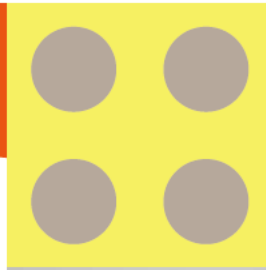
7月16日「火」 8月13日「火」

主催／三重県立美術館 後援／デンマーク大使館
助成／公益財団法人三重県立美術館協力会
展示協力／P. Møller A/S, Kvadrat A/S
企画協力／株式会社ブレイントラスト

三重県立美術館
MIE PREFECTURAL ART MUSEUM

北欧から、
名作椅子も
せいぞろい。

This exhibition is curated by
Designmuseum Danmark and Michael & Mariko Whiteway.



DENMARK: DESIGN

北ヨーロッパに位置し、バルト海と北海に面した半島と島々から成るデンマーク。近代にヨーロッパ諸国が産業化を進めるなか、

職人技の伝統を有するデンマークでは、手仕事に基づく製品の生産に重点が置かれました。とりわけ家具生産においては、1927年に始まった家具製造業者組合展を背景に、何世代にもわたりすぐれたデザイナーが輩出されています。機能性と伝統を重んじ、シンプルでありながら人間的なあたたかみを感じさせるデザインの数々は、デザイン史に残る名作として、いまもなお世界中の人々を惹きつけてやみません。

本展では、デンマーク・デザイン博物館の学術協力のもと、ロイヤルコペンハーゲンの磁器をはじめ、ハンス・ヴィーイナ(ウエグナー)、アーネ・ヤコプスン(アルネ・ヤコブセン)ら黄金期のデザイナーによる20世紀の名作家具、現代の製品など約200点を展示します。世界中で愛され続けるデンマーク・デザインの歴史と魅力を、ぜひ会場でご覧ください。

【表面・左上から時計回り】 ●カイ・ボイスン《玩具〈サル〉》1951年、カイ・ボイスン、個人蔵 ●ハンス・ヴィーイナ《椅子 CH24〈ウィッシュボーンチェア/Y-チェア〉》1950年、カール・ハンセン&サン、個人蔵 ●アーネ・ヤコプスン《肘掛椅子〈エッグチェア〉》1958年(1965年頃制作)、フリッツ・ハンセン、個人蔵 ●ヴェアナ・バントン《椅子〈バントンチェア〉》1967年(1976年制作)、ハーマンミラー、個人蔵 ●アーノル・クローウ《記念プレート 1888》1888年、ロイヤルコペンハーゲン、塩川コレクション
【裏面・左上から時計回り】 ●フィン・ユール《椅子〈チーフテンチェア〉》1949年、ニルス・ロート・アナスン、デンマーク・デザイン博物館蔵 photo:Designmuseum Danmark / Pernille Klemp ●ボウル・ヘニングスン《ペンダントランプ〈PHコントラスト〉》1958-62年、ルイス・ボールセン、個人蔵 ●オーレ・キルク・クレスチャンスン《無限連鎖式ブロック玩具〈レゴブロック〉》1960年頃、レゴ、個人蔵 ●ヘニング・コベル《ピッチャー no. 992》1952年、ジョージ・ジェンセン、ジョージ・ジェンセンA/S蔵 photo: Georg Jensen ●アーネ・ヤコプスン《コーヒーポット、クリーマー、砂糖入れ〈シリンダーライン〉》1964年、ステルトン、個人蔵 ●コー・クリント《ペンダントランプ〈レクリント101C〉》1944年、レクリント、個人蔵 photo:LE KLINT ※記念プレート、記載のあるものを除くphoto : Michael Whiteway



デンマーク・デザイン
2019.7.6 sat - 9.1 sun
一般 10000円(6000円)
学生 8000円(6000円)
高校生以下無料
①(内は、前売)および20名以上の団体料金
②この料金で、中谷ミチコ その小さな宇宙に立つ人、「美術館のコレクション」もご覧いただけます。③生徒・志望の方は生徒手帳・学生証等をご提示ください。④障害者手帳等をお持ちの方および付き添いの方1名は観覧無料。⑤県内小学校(小・中・高)特別支援等が来館する場合は、引率も観覧無料(要申請)。⑥毎月第3日曜の「家庭の日」は団体料金でご覧いただけます。⑦主な前売り券発売所・チケットぴあ、セブンイレブン他

【会期中のイベント】

講座 |

「デンマークの家具 木の魅力」

デンマークで家具製作を学び、三重県員弁郡東員町で家具工房を営む出口真樹氏をお招きし、デンマーク家具の魅力についてお話しいただきます。

日時 9月1日(日)午後2時 - (60分程度)

場所 三重県立美術館講堂

講師 出口真樹 (tamper代表)

定員150名 / 参加無料 / 申込不要

手話通訳・要約筆記が必要な方は事前にご相談ください。

【こどもデザインワークショップ |

「クルクル あ!」

回転するものが持つ不思議さを使ったもの作りを行います。みんなで1つの作品作りにも挑戦。

日時 8月24日(土)午後1時30分 -

場所 三重県立美術館美術体験室

講師 平田哲生 (名古屋芸術大学教授)

定員20名 / 小学生以上 / 参加無料 / 要事前申込

詳しくは美術館ウェブサイトをご覧ください。

【特設コーナー】

ヴィーイナ(ウエグナー)の椅子に座ってみよう!
ヴィーイナの名作椅子に座って写真を撮ることができます。
座り心地を確かめてみよう。(要観覧券)

レゴソフトで遊んでみよう!

会期中、エントランスにレゴソフト(対象年齢3歳以上)で遊べるコーナーを設置します。

三重県立美術館の所蔵品が ブロック作品になって登場!

デンマークの名作玩具レゴにちなみ、橋本平八《猫》、柳原義達《道 名古屋大学レゴ制作標・鳩》がブロック作品になってお目見えします。

※会期中、7月24日(水)10時 - 9月1日(日)午後2時 - 無料の託児サービス(2時間、1-5歳児、要事前申込、先着順、定員10名)を実施します。詳しくは美術館ウェブサイトをご覧ください。

【同時開催】

Y2 project 中谷ミチコ その小さな宇宙に立つ人
7月6日(土) - 9月29日(日) 柳原義達記念館

【次回企画展】

シャルル=フランソワ・ドービーニー展
9月10日(火) - 11月4日(月・祝)



◎交通案内

津駅(近鉄・JR)西口より徒歩約10分。または、津駅西口1番のりばより三重交通バス「西団地循環」、「津西ハイタウン行き(むつみ・つつじ経由)」、「夢が丘団地行き(総合文化センター前経由)」、「総合文化センター行き」のいずれかに乗車約2分。【美術館前】下車徒歩約1分。駐車場もご用意していますが、できる限り公共交通機関をご利用ください(駐車場収容台数約130台)。

三重県立美術館
MIE PREFECTURAL ART MUSEUM



〒514-0007 三重県津市大谷町11
TEL 059-227-2100 FAX 059-223-0570
http://www.bunka.pref.mie.lg.jp/art-museum/
Follow us on Twitter @mie_kenbi

